

番組審議会議事録

開催年月日：平成 25 年 11 月 13 日(水) 15 時 00 分～16 時 00 分

開催場所：木更津市民会館 集会棟 1 階 第 3 会議室

委員の出席 委員総数 7 名

出席委員数 5 名

出席者の氏名： 早川令子（副委員長）、鈴木登、前沢幸雄、高山栄作、
村重正明

欠席委員の氏名： 藤波陽四郎（委員長） 渡辺知尚

放送事業者側出席者： 池田和隆、兼平健一

1. 議 題

- ・「うまいっぺ かずさごはん」(2013 年 10 月 6 日放送) について

(鈴木 委員)

- ・作り方を最初に説明し、途中で作り方のコツを確認したのは良かったと思います。
- ・作り方の中で凝固剤として酢を使用していたが、カッテージチーズの凝固剤にはレモン汁を使うこともあるので、その辺りの注釈も必要であったのではと思いました。
- ・「カロリーが低そう」というコメントがありましたが、プロセスチーズやカマンベールチーズと比べて、塩分や脂肪分が少なく、カロリーは 3 分の 1 程度というのは、事前の調べが必要だったのではと思いました。また、乳清の利用についても触れてもらいたかったです。
- ・事前にメモの準備、レシピの確認がないと、実際につくるのは難しいかなと思います。
- ・全体的に肩肘張らずに気楽に聴ける番組で、こういう番組も必要だと思いました。

(村重 委員)

- ・コーナーに流れている BGM が大きすぎる感じがしました。
- ・映像があるテレビとは違い、頭の中でイメージするラジオで料理番組をするのは難しいことですが、挑戦することは素晴らしいので、今後も試行錯誤をしながら続けてもらいたいと思います。

(高山 委員)

- ・トークのテンポが良く、リズムカルで聴きやすかったです。
- ・BGM が大きすぎて、ゲスト出演者の声が聞き取りづらい感じがしました。また、ずっと同じリズムの BGM が続いていたので、途中で別の BGM に変えても良いのでは、と思いました。
- ・ゲストが会話の中に入っていけない時間帯が多かったので、もう少しゲストが話せるように心掛けてもらえればと思います。
- ・“味” をイメージできる表現が物足りなかったかなと感じました。

(前沢 委員)

- ・2人のパーソナリティーの会話のテンポが絶妙で良かったと思いました。
- ・カッターチーズの美味しさについて、もう少し分かるように説明してもらいたかったです。

(早川 副委員長)

- ・BGM が大きすぎる感じがしました。
- ・ゲストのお話をもっと聴きたかったなと思いました。コーナー自体の時間が長くないので、パーソナリティーは2人ではなく1人にして、ゲストとの1対1の対話形式にすれば、ゲストの存在感が増すのではないのでしょうか。

- ・ゲストがレシピを説明する際、パーソナリティーが口をはさんでいたため、レシピの詳細が分かりませんでした。テレビのように画面にレシピが表示されるわけではないので、レシピの紹介はきちんとしていただければ、と思いました。・また、コーナーの最後に、あらためてレシピを紹介すれば、より分かりやすくなるのではと感じました。
- ・食材の成分や特徴を説明する場合は、あいまいな表現をせず、事前に確認をして、正しい情報を伝える必要があると思います。

(放送事業者 池田)

- ・今回審議対象とした「うまいっぺ かずさごはん」は、上総地域に伝わるおふくろの味を取り上げていきたいという制作意図のもと、「みなのはっぴープレイス」の番組内コーナーとして放送しております。
- ・この番組は、シンガーソングライターの松本卓也と弊社の向山の2人で担当している回と、向山1人だけで担当している回を隔週で行っています。
- ・2人でパーソナリティーを担当している時はトークのテンポが良く、楽しい雰囲気は出ていますが、ゲストの話をしっかりと引き出せるようにするため、「うまいっぺ かずさごはん」のコーナー内に出演するパーソナリティーは1人だけにするなど、改善していきたいと考えております。
- ・また今後は、「うまいっぺ かずさごはん」のコーナーで紹介した料理のレシピを、ホームページや、弊社が制作に携わっているフリーマガジン「かぶら」に掲載したいと考えております。

以上